

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	国際交流促進事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	3,611	3,303		3,086			3,086	▲ 525
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	3,611		3,086			3,086	▲ 525
一般財源		3,303						

事業概要	友好都市である琿春市をはじめ、北東アジア諸国各都市との交流促進を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	米子ソウル便や環日本海定期化貨客船の就航により海外がより身近になったことから、市民の国際感覚を養い交流機運を高めるとともに、外国人にとって住みやすい異文化共生社会実現をめざす。		
現状と背景	平成5年に中国吉林省琿春市と友好都市提携以来、両市間で訪問団の相互派遣や国際交流員、木材研修生の受け入れ等を実施。近年は、空と海の国際定期航路の開設に伴い韓国の束草市や東海市、ロシアのウラジオストク市など、環日本海諸国の都市との交流も活発化している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	財政課
事業名	国際交流基金積立金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	13	4		8			8	▲ 5
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	13	4	8			8	▲ 5
一般財源								

事業概要	国際交流の推進に賛同される市民などからの寄附金等を、国際交流基金に積み立てるものだが、当初予算では、基金の運用収入(預金利子)のみを計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	国際交流への指定寄附金等を国際交流基金に積み立て、境港市での国際交流の推進を願う市民等の意思の尊重と国際交流関連事業の安定的な実施を図る。		
現状と背景	境港市国際交流基金は、境港市における国際交流の推進に資するため平成2年度に設置している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	環日本海拠点都市会議費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	174	676		676			676	502
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	174		676			676	502
一般財源		676						

事業概要	日本・中国・韓国・ロシアの環日本海地域にある都市が一同に会し、環日本海地域の経済発展や都市間交流に関する協議に加え、平成23年度からは具体的な交流事業として学生交流事業を実施。	今年度見直し事項	
事業目的	環日本海拠点都市会議会員都市間の友好関係を強化することにより、空と海の国際定期航路を生かした交流促進及び経済発展をめざす。		
現状と背景	平成6年より参加各都市の持ち回りで会議を開催し、環日本海地域の経済協力や参加都市間の人的交流の促進等について協議している。構成都市は、日本3(境港・米子・鳥取)、中国3、韓国3、ロシア2、北朝鮮1の計12都市。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	国際交流員招致事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,160	5,642		5,599			5,599	439
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	5,160	264	5,599			5,599	439
一般財源		5,378						

事業概要	友好都市である中国吉林省琿春市から国際交流員を招致し、中国・韓国との通訳、連絡調整をはじめ、交流活動の促進を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	友好都市である中国吉林省琿春市から国際交流員を招致し、琿春市をはじめ中国との友好交流と市民レベルの国際交流の促進を図る。		
現状と背景	平成7年に受け入れを開始。平成24年度で15人目。中国語・韓国語の語学講座の講師や、中国・韓国との通訳や文書の翻訳を務めている。また、民間交流団体や学校等が実施する国際化・異文化理解のための交流行事等へ参画している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	鳥取県西部地区日韓親善協会会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	30	30		30			30	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	30		30			30	
一般財源		30						

事業概要	日本・韓国間の市民レベルの友好交流事業を実施する鳥取県西部地区日韓親善協会の会費	今年度見直し事項	
事業目的	日本・韓国間の友好交流の推進を図る。		
現状と背景	日韓親善協会では、小中学校生の相互訪問、ホームステイ事業をはじめ、韓国映画開催などイベント等により韓国文化の紹介などを通じて多文化共生の取り組みを進めている。境港市は鳥取県西部地区日韓親善協会顧問。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	財団法人自治体国際化協会負担金(国際交流員)
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	99	113		95			95	▲ 4
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	99		95			95	▲ 4
一般財源		113						

事業概要	国際交流員を地方自治体に派遣する財団法人自治体国際化協会に対する負担金	今年度見直し事項	
事業目的	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」を推進する自治体国際化協会への負担金。国際交流員の傷害保険に対する負担金。		
現状と背景	地域における国際化を推進するため、昭和63年に設立。国際交流員や外国語指導助手等を地方自治体に派遣する「JETプログラム」を推進しているほか、地域における国際交流活動について情報収集・提供等を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	国際交流員渡航費用負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	30	45		45			45	15
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	30		45			45	15
一般財源		45						

事業概要	国際交流員が来日する際の渡航費用に対する負担金	今年度見直し事項	
事業目的	「語学指導等を行う外国人青年誘致事業(JETプログラム)」を推進する自治体国際化協会への負担金のうち、国際交流員が来日するための渡航費用に対する負担金。		
現状と背景	国際交流員が日本に渡航する際の費用を負担する。負担額は燃料費や全体の招致人数等の要因により変動する。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	環日本海市民交流促進事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,000	1,600		1,000			1,000	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1,000		1,000			1,000	
一般財源		1,600						

事業概要	米子ソウル便や環日本海定期貨客船を利用して、環日本海諸国の友好都市等で開催される大会、イベントに参加する市民団体に対する補助を行う	今年度見直し事項	
事業目的	環日本海諸国の友好都市等との人的交流を活発にするとともに、境港と対岸諸国を結ぶ国際定期航路の利用促進を図る。		
現状と背景	平成5年に中国の琿春市と友好都市提携を結び、また平成21年には環日本海定期貨客船の寄港地である、韓国・東海、ロシア・ウラジオストクと相互の市民交流を促進するため協力計画議事録に合意している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	ブラジル鳥取県人会交流事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,442						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		1,442					

事業概要	2012年で創立60周年を迎えるブラジル鳥取県人会の記念式典に出席し、鳥取県出身者及びその家族と直接面会することにより、今後の交流促進についての意見交換を行うとともに県人会との関係に継続性を持たせる。	今年度見直し事項	
事業目的	ブラジル移住開始当時を知る1世や2世が既に高齢を迎えている。県人会創立60周年を迎える2012年の記念式典に合わせて訪伯し、境港市をはじめ鳥取県出身者及びその家族と直接対面して故郷の近況の伝達や今後の交流促進に向けた意見交換を行い、本市と県人会との関係の構築及び継続性を持たせる。		
現状と背景	ブラジル鳥取県人会は、1952(昭和27)年に鳥取県出身者で設立された組織。現在は会員数約380家族で構成。境港市からは1924(大正13)年に2家族が移住して以来、戦後にかけて移住が続いている。	その他	